

丹沢ボラネット瓦版

2016年7月号 No.93

平成28年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会の報告

報告者 世話人会 副代表 小林 昭五



神奈川県自然環境保全センター(厚木市七沢)

平成28年4月9日(土) 神奈川県自然環境保全センターレクチャールームに於いて、丹沢・大山ボランティアネットワークの総会が開催される。

最初に主催者を代表して、ボラネット世話人会副代表の小林から挨拶がありました。内容はボラネットの目的などについてお話しでありました。



小林副代表の挨拶

次に来賓として御出席いただいた自然環境保全センター 山根 自然公園部長様よりご挨拶がありました。

内容はボラネットの活動評価等について話されました。

小林昭五副代表のもとで議事に入りました。

議題

1 平成27年度事業報告・決算報告

世話人の酒井、栗林が内容説明
満場一致で承認

2 平成28年度事業計画・予算

世話人の酒井、栗林が内容説明
満場一致で承認



山根 自然公園部長の挨拶

3 世話人会改選

満場一致で承認されました。

新役員は下表のとおりです。

名称	氏名	団体名	任期
代表	杉山 勉	グリーンタフ	平成 29 年 4 月
副代表	小林 昭五	NPO法人 丹沢自然学校	平成 30 年 4 月
監事	小野 均	NPO法人 四十八瀬川自然村	平成 30 年 4 月
監事	酒井 明子	NPO法人 丹沢自然保護協会	平成 29 年 4 月
会計	栗林 弘樹	丹沢ごみ調査会	平成 30 年 4 月
	福島 実	足柄丹沢の郷ネットワーク	平成 30 年 4 月
	田中 幸雄	湘南自然観察クラブ	平成 30 年 4 月



* 住倉英孝(神奈川県ウォーター・ネットワーク)は任期満了のため退任

以上で総会は終了しました。

御協力有り難うございました。

左写真

新世話人会メンバーの紹介の様子

1～2年間よろしく御願います。

平成 27 年度「緑育む集い実行委員会」ボランティア団体活動事業報告会



1 「NPO法人丹沢自然学校」の報告

報告者 小林 昭五

内容 西丹沢における定点観測

ブナ林の立ち枯れ状況、スズタケの後退などの発表がありました。

左写真 丹沢自然学校

ブナの大木の立ち枯れなど発表資料



2 「NPO法人四八瀬川自然村」

報告者 小野 均

3 「神奈川県山岳連盟」

報告者 松隅 豊

松隅様の発表の様子 右写真

以上 平成 28 年度 丹沢大山ボランティアネットワーク総会報告です。

7月以後のボラネット行事等

1 水質調査の結果報告

10月発行瓦版94号等で県民の皆様に報告します。

2 夏休み親子自然探検隊

実施日 平成28年7月24日(日)

場所 山北町 ふるさと交流館 皆瀬川等

内容 公募県民親子を対象に「丹沢の生い立ち」「丹沢の水」等について学ぶ。



水質調査の様子

3 池の水生動物調査と外来種の駆除活動

実施日 平成28年10月22日(土)

場所 自然環境保全センター自然観察園

内容 池のかい掘りを行い、外来種の調査と駆除を行う。



池の生きもの調査中

世話人会の活動等

1 世話人会

(1) 実施日 年4回

6、9、12、3月の第1水曜日

(2) 場所 あつぎ市民交流プラザ(アミューあつぎ)

(3) 出席者 世話人及び自然環境保全センター

(4) 内容 事業の企画運営ほか

2 広報

(1) 瓦版の発行 年3回

(2) 活動報告書の作成

(3) ホームページの更新

3 関係会議などへの出席

(1) 緑を育む集い実行委員会

(2) 丹沢大山自然再生委員会



自然環境保全センターから見た東丹沢

平成28年度丹沢大山ボランティアネットワーク講演会報告

報告者世話人会副代表 小林 昭五



丹沢講演会 昨年以上(44名)に多くの人が集まり盛大に開催された

場 所 神奈川県自然環境保全センターレクチャールーム

演 題 「丹沢の植物」

日 時 6月18日(土) 13時～15時

講師紹介

山口 喜盛氏

丹沢野生生物研究会

元丹沢湖ビジターセンター所長

秦野市出身で学生の頃から野生動物の研究をされていました。

著書 丹沢の自然図鑑 (メイツ出版)他多数有ります。

現在は神奈川県生命の星地球博物館の外来研究員

日本の野生生物を紹介(特に丹沢)するワイルドライフミュージアムを主催されている。



講師 山口氏の講演の様子



講師紹介 酒井世話人

内 容

丹沢の植物について、今までに撮りためておいた植物写真を見ながら説明をされました。植物の生育している環境を分類して、約300種の植物について解りやすい解説をして頂きました。

最初は標高800m以上のブナ ミズナラ帯のブナから入りました。堂平や天王寺尾根 ユーシンロッジ以上の高度のブナ林について話されました。



神々しいブナ林口

ブナ林の林床に生えるバイケイソウ、マイズルソウなどの話をされました。

スズムシソウ、シロバナエンレイソウ、マルバダケブキ、ミツバツツジ等説明されました。ツルアジサイとイワカラミの区別も学びました。あまり多くの植物を解説して頂いたので、これだけの資料を集めたことに感心しました。

ヒレンジャクとヤドリギの話も楽しかったです。秋になると黄色の実をつけ、ヒレンジャクが食べ、消化されない種子は糸のように垂らし排出され宿主の木にくっきます。

サガミジョロウホトトギス 右写真

「丹沢の貴婦人」と呼ばれている花です。ひっそりと咲いていて、見つかりにくいですが意外と登山道近くで咲いています。

あまり見つけやすいと、反対に盗掘で絶滅が心配です。ユリの仲間ですが丹沢の固有種で貴重な植物です。



ブナの大木の紅葉



上写真 ヒレンジャクが 種子を含む粘液を出している



最後に多くの人の質問にも、丁寧に答えられていました。

山口喜盛先生 有り難うございました。



私たち丹沢大山ボランティアネットワーク会員は、この講演会を栄養剤として丹沢、大山の環境保護などに邁進したいです。

ボラネット世話人会副代表の小林昭五が報告書を書かせて頂きました。

皆様方の協力有り難うございました。

上写真 司会 お礼の挨拶の様子

平成 28 年度丹沢大山ボランティアネットワーク講演会アンケート集計結果

この講演会のテーマはいかがでしたか？

非常に良かった	7
良かった	23
普通	8
悪かった	0
非常に悪かった	0

講演会の内容についてはいかがでしたか？

よく理解できた	10
理解できた	19
普通	8
あまり理解できなかった	1
全く理解できなかった	0

今後、講演会で取り上げてほしいテーマがありましたら、ご記入ください。

- ・植物の保全の大切さ
- ・シカ、イノシシの食害について
- ・子供相手のプログラム紹介または結果報告、事例紹介
- ・丹沢の動物、生きもの
- ・丹沢の微生物等、他では聴けないテーマがよい。
- ・山口先生の専門のコウモリの話。水産関係の方に丹沢周辺の魚の話。地質学の話。
- ・丹沢の山々の成り立ちと植生の分類等(山全体の話)が聞きたい。
- ・丹沢の動物とその被害状況、対策について。丹沢の昆虫類。
- ・丹沢のチョウ類について
- ・時事的な自然状態を取り入れた内容をお願いしたい。
- ・神奈川の大地、自然が育む植物、生物群

- ・シカの生態とシカ肉を使った料理など取り上げてほしい。
- ・地質学的丹沢の歴史もやってほしい。
- ・以前「ヤマヒル」について参加しましたが、その後の分布等変化があれば
- ・野生動物、特に鳥類

お忙しい中、「丹沢講演会」へおいで頂きまして、そしてアンケートへの記入への協力有り難うございました。

上記のアンケート結果を検討して、次年度の「丹沢講演会」の内容を決めていきます。

丹沢ポラネット瓦版2016年7月号(通巻93号) 7月15日発行
丹沢大山ボランティアネットワーク(世話人代表 杉山勉)

西丹会 2016年7月ボラネット瓦版掲載依頼用行事計画 2016.7.7

西丹沢の自然にふれあう会

月例清掃登山

「西丹沢の自然にふれあう会」では毎月、清掃登山を行っています。

軽いハイキングができる方、どなたでも参加大歓迎です。

2016年の予定は次のとおりです。集合の後、仲間の車に分乗して目的地に向かいます。参加費は一回千円です。

詳細はお問い合わせ下さい。

mnnumano@jcom.home.ne.jp 沼野正睦

日	行先	集合
7/23(土)	菰釣山	8時・愛甲石田駅北口
8/27(土)	本棚・下棚	8時・渋沢駅南口
9/24(土)	西丹沢県民の森 / 石棚山 の2班	8時・渋沢駅南口
10/22(土)	高指山	8時・渋沢駅南口
11/26(土)	畦ヶ丸 / 一軒屋避難小屋 の2班	8時・渋沢駅南口
12/17(土)	栗の木洞・櫟山	8時・新松田駅前バス停

NPO 北丹沢山岳センター 藤野町山岳協会共催事業

8月7日(日)	藤野クライミング教室 少年少女登山教室 AM10時～ 小学生～中学生25名 名倉スポーツ広場現地集合解散
8月11日(祝)	山の日制定祝賀会 陣馬山山頂にてAM10時～PM3時 餅つき大会・ジャンケン大会等 一般参加歓迎
11月20日(日)	国道20号線クリーン活動 吉野花だまり 現地集合・現地解散 AM10:00～正午まで
11月23日(祝)	北丹沢神の川流域広河原下草刈り登山道整備活動 東丹沢魚止めの森下草刈り・整備活動

* 上記全ての行事は参加者募集中です。(お問い合わせ 042-687-4011)

「ボラネット」7月号 丹沢ドン会行事原稿

2016年「丹沢自然塾」塾生、随時募集中（入会金：大人1人3000円）。

丹沢ドン会では、毎月1回程度「丹沢自然塾」を開催。参加費：各回大人1人500円（高校生以下は無料）。いずれも現地に9時集合。参加希望者は、事前に次のメールへ連絡を。「丹沢自然塾」の詳細・現地案内函などを送ります。Eメール：yumekoubou-t@nifty.com（片桐）

No.5 7月9日(土) 田んぼの生き物観察教室

東海大学人間環境学科自然環境課程・北野忠教授とゼミの学生10名ほどが、定点観測している名古屋の丹沢ドン会の棚田の生き物観察会を指導。今、アカハライモリ・ホトケドジョウなど、かつて当たり前のように生息していた水生生物たちが絶滅の危機に。しかし、棚田で米づくりをすることによって、名古屋では、かつてのように復活しています。幼稚園児・小学生たちも多数参加。

No.6 8月20日(土) そばの種まき教室

地元農家の指導により、名古屋の畑でそばの種まき体験。丹沢ドン会のそばづくりは、種まきから手打ちそば体験教室までのフルコース。種まきの後は、土寄せと疎抜き作業。そばのすばうとはおひたしに最適！10月初旬には畑一面のそばの花を鑑賞。収穫の後は、天日干しと製粉。12月10日には、伊勢原にある雨岳文庫（国登録有形文化財指定）山口家住宅で、「新そばの手打ち体験教室」で、挽き立て・打ち立て・茹で立てにプラス・ワンの香り立ての四立ての「ドン会そば」を五感で体験する。

No.7 9月24日(土) 棚田の稲刈り教室

種籾の塩水選から始まった無農薬・有機のドン会の棚田の米づくりは、苗代づくり・田植え・田んぼの草取りと、毎週のように手入れをします。この日は、大人から子どもまで、猫の手を借りたいほどの忙しさ。30枚余の棚田で、稲刈り・ハザ掛け・天日干し作業。この後は、11月27日（日）に開催する、収穫・精米したての「棚田米」を釜で炊き上げ、ふるまう「収穫祭&フォルクローレコンサート」が待っています。

No.8 10月29日(土) 水辺ウォーキング・野鳥観察（くずはの家～葛葉川～末広ふれあい館）＋秦野自然講座

はだの野鳥の会・小泉俊江さんのガイドで、くずはの家から、葛葉川の水辺をたどる野鳥観察会。集合は「くずはの家」9時。かながわナショナルトラスト第1号指定の「くず葉峡谷」の自然を堪能しながら、水辺を飛び交う野鳥を観察し、豊かな自然を満喫します。末広小学校の近くまで葛葉川を下り、「末広ふれあい館」で、小泉さんの「秦野の自然と野鳥たち」のお話を聞く会です。秦野市と共催。

2016年7月8日

NPO 法人自然塾丹沢ドン会「丹沢自然塾」担当 片桐務

Eメール：yumekoubou-t@nifty.com

秦野市末田原200-49 TEL (0463) 82-7652

「第6回夏休み 子ども体験教室」(副題 野生動物を学ぶ)

・日時：7月30日(土) 10:00～15:00(雨天決行)

・場所：神奈川県自然環境保全センター

・対象：小学4年生～6年生 10名程度

・内容：掃除、餌やり、さし餌、放野、けがの原因と対策など

・応募締切：7月20日(水)

・参加費：無料

・申し込み先：野生動物救護の会の事務局 (wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp)

F A X 0463-75-1830

メールまたはF A Xにて氏名(ふりがな)、学年、住所、電話番号、メールアドレスまたはF A X番号を明記して野生動物救護の会事務局までご連絡ください。